

## 2018 年度レフェリー塾のご案内

1. 目的： 関西協会および関西各府県協会所属の意欲ある審判員に対して、自主的な研修・研鑽の場を提供し、審判技術の向上、知識の充実、モチベーションの増強をはかる。
2. 参加資格： 関西協会および関西各府県協会 所属審判員 ならびに インストラクター
3. 日程： 2018年5月～2019年3月（8月を除く）、全10回  
各月の第4木曜日 19:00～21:00（5月は第5木曜日）  
今後の日程 9/27, 10/25, 11/22, 12/27, 1/24, 2/28, 3/28
4. 会場： （大阪市内・毎回参加者にメール等で通知）  
**第4回 9/27（木）の会場**  
  
大阪市立  
中央区民センター  
大阪市中央区久太郎町 1-2-27  
☎ 06-6267-0201  
地下鉄堺筋線・中央線 堺筋本町駅 3号出口東へ2分
5. 参加料： 通年2,000円 ※ユース審判員は1,000円  
（初回参加時に徴収させていただきます）
6. 講師： （一社）関西サッカー協会審判委員会育成部長 大歳  
ほか 1級審判員、各級インストラクター、各界有識者など
7. 追加申込： 途中からの参加も可能。（参加料は通年と同じ）
8. 申し込み方法： 以下の各項目を明記の上、担当大歳まで事前申し込みをして下さい。  
①氏名 ②所属府県 ③審判資格（級） ④メールアドレス ⑤携帯電話番号  
追加申込・その他 レフェリー塾に関するお問い合わせ 担当；大歳 ohtoshi@r3.dion.ne.jp



以上

第3回 7/26は こんなことをしました。

テーマは「ロシア ワールドカップ2018」

今回はグループではなく、参加者全員でディスカッションを行いました。

話題の中心はやはりVAR.

「審判の権威が失墜した」という意見。憤慨。

「我々がたずさわるゲームとは別のものだ」という理解。

一方 「選手・チーム・観客にとって、ストレスのない環境を提供することにむけて前進した」という肯定的な意見も・・・。

改めて「何のために 審判をするのか」ということについて考えることになりました。

もうひとつ、「日本代表のロッカー清掃ツイートを世界が賛辞も削除」という話題。

SNS 利用について心しなければならぬことを注意喚起しあいました。

第4回 9/27は こんなことをします。

テーマは今回も参加してのお楽しみ…ですが、それに先立って皆さんの「夏のおもいで」を…塾がお休みだった夏の間、様々な大会や研修会に参加された体験談。仲間と共有したい情報、自慢したい成果など 是非 発表してもらいたいと考えています。準備してご参加ください。